

本実証実験概要

1. 目的

小型の健康行動(睡眠、歩行、脈拍、転倒など)検知装置を高齢者の居住する部屋に設置することにより、高齢者に負担・ストレスをかけることなく、高齢者の行動状態および健康状態を遠隔で把握する実証実験を実施し、異常事態抑止への有用性を確認します。

2. 実施時期

2019年4月以降(2019年度上期中に開始予定)

3. 実証実験内容

神戸市とともに、同市の市営住宅または地域の施設などの協力のもと、高齢者の居住室内に専用の小型装置を設置し、高齢者の歩行・睡眠中などの行動状態、および呼吸数などの健康状態に関するデータを取得します。家族や施設関係者のスマートフォンなどに、高齢者の状況を配信するとともに、取得したデータの精度を検証します。

4. 実証実験イメージ

<実現イメージ>



<システムイメージ>

